

学校種別: <b>大学</b>	学校課程コード: <b>3311-203-150</b>
所在地都道府県: <b>岡山県</b>	審査受付番号: <b>212010</b>
学校名 課程名: <b>岡山大学 工学部 工学科 環境・社会基盤系 都市環境創成コース</b>	
対象入学年: <b>令和3年度(2021年度)</b> 修業年限: <b>4年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2020/12/25</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短0年</b>	変更申請の認定通知日: <b>2023/12/26</b>

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計	3年	4
①建築設計製図	建築製図	3年	3
①建築設計製図	CAD及びIoT技術	2年	1
<b>小計</b>			<b>8</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリア計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画学及び演習	3年	3
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市・地域計画学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
<b>小計</b>			<b>13</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ及び演習	1年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	振動学及び演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造設計学Ⅰ及び演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造設計学Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鋼構造設計学及び演習	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造材料学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料試験法及び実験	3年	1
<b>小計</b>			<b>19</b>
⑧建築生産	建設施工学	2年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑨建築法規	建築法規	3年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑩複合関連科目	工学倫理	3年	1
⑩複合関連科目	キャリア形成論	3年	1
⑩複合関連科目	技術表現法	3年	1
⑩複合関連科目	測量学Ⅰ及び実習	1年	3
⑩複合関連科目	数値解析及び演習	2年	2
⑩複合関連科目	土質力学Ⅰ及び演習	2年	3
⑩複合関連科目	土質力学Ⅱ	2年	2
⑩複合関連科目	地下水工学	3年	2
⑩複合関連科目	土質試験法及び実験	3年	1
⑩複合関連科目	計画数理	2年	2
⑩複合関連科目	計画学演習	3年	1
⑩複合関連科目	景観論	2年	2
⑩複合関連科目	都市環境計画学	3年	2
<b>小計</b>			<b>23</b>

学校種別: **大学**

学校課程コード: **3311-203-150**

所在地都道府県: **岡山県**

審査受付番号: **212010**

学校名 課程名: **岡山大学 工学部 工学科 環境・社会基盤系 都市環境創成コース**

対象入学年: **令和3年度(2021年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2020/12/25**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2023/12/26**

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	44
		①～⑩計	67

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。